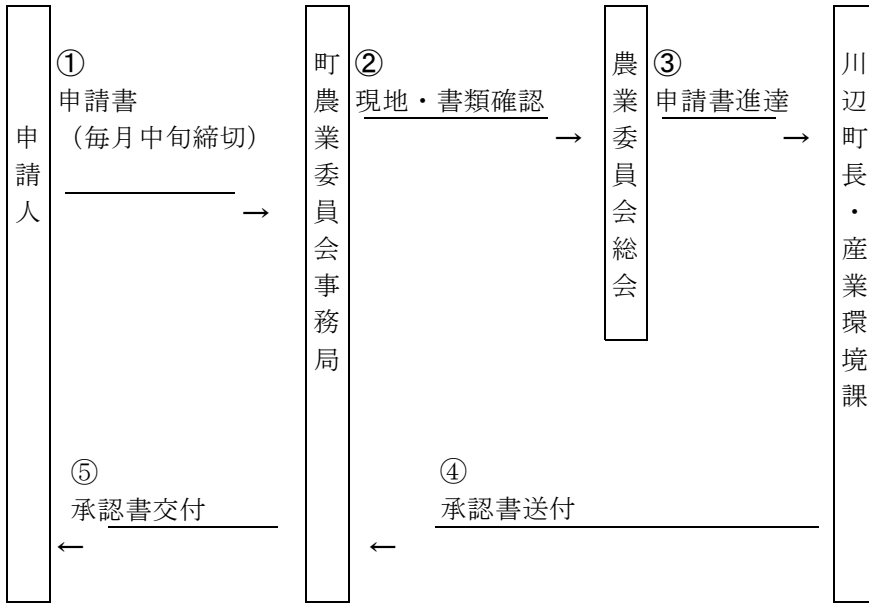


農地転用許可後の事業計画変更申請書の承認までの流れ



農地法第5条 事業計画変更申請書 提出書類（2部提出）

	必 要 提 出 書 類	町	本人
1	農地転用許可後の事業計画変更申請書	○	○
2	土地登記簿謄本【美濃加茂法務局（原本）】 （登記簿の記載住所と申請者住所が相違する場合は住民票抄本）	○	
3	字絵図の写し等【美濃加茂法務局又は役場税務課】	○	○
4	配置図（縮尺1／500程度）及び排水計画図	○	○
5	平面図（建物の間取りを示した図面）	○	
6	資金証明（残高証明書、融資証明書、預貯金通帳の写し等）	○	
7	土地改良区の受理証明（土地改良区事務局）	○	
8	位置図（住宅地図の写し等）	○	○
9	誓約書	○	
10	農業委員会委員の確認書	○	
11	始末書（既に農地以外になっている場合）	○	
12	隣地承諾書及び造成計画断面図（隣地が農地の場合）	○	
13	宅地建物取引免許の写し（建売住宅の場合）	○	
14	法人登記簿謄本及び定款（法人の場合）	○	
15	代替地位置選定経過書（申請地が第2種農地の場合） 申請地が第2種農地であるか農業委員会に要確認	○	

1の申請書がA4の2枚に分かれる場合は、割り印を押印していただきますようお願いします。

# 農地転用許可後の事業計画変更承認申請書

川辺町長 様

年 月 日

計画変更申請者(承継者)

住 所

氏 名

印

当初事業計画者(譲渡人)

住 所

氏 名

印

下記土地に係る農地法第5条の規定による転用許可については、年 月 日付け、  
第 号 をもって許可されましたが、下記のとおり計画変更をしたいので、承認願  
います。

記

## 1 土地の表示

当初計画者	土地の所在・地番	地 目		面 積	備 考
		台帳	現況		

## 2 当初計画者が、当初計画どおり事業を遂行できない理由

## 3 承継者の事業計画の詳細及び緊急性

## 4 事業計画に係る資金調達について

## 5 転用によって生ずる周辺農業の被害防除に関する施設の概要

6 その他

<p>下記によって転用のため農地（採草放牧地）の権利を <span style="float: right;">したいので、農地法第5条の規定</span>          によって許可を申請します。</p>								
1. 申請当事者の氏名（名称）住所・職業								
当事者の別	氏名	住所					職業	
譲渡人								
譲受人								
2. 許可を受けようとする土地の所在・地番・地目・面積・利用状況・普通収穫高および耕作者氏名								
土地の所在	地番	地目		面積 m <sup>2</sup>	利用 状 況	10a 当たり 普通収穫 高	耕作者の 氏名	市街化区域・市 街化調整区域・ その他の区域の 別
		台帳	現況					
計		m <sup>2</sup> (田		m <sup>2</sup> 、畑		m <sup>2</sup> )		
3. 転用計画								
(1) 転用の目的		(2) 権利を設定し、又は移転しようとする理由の詳細						
(3) 事業の操業期間又は施設の利用期間								

(4) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要													
工事計画	第1期（着工 年 月 日から 年 月 日まで）				第2期	合 計							
	名 称	棟数	建築面積 m <sup>2</sup>	所要面積 m <sup>2</sup>		棟数	建築面積 m <sup>2</sup>	所要面積 m <sup>2</sup>					
土地造成													
建築物													
小 計													
工作物													
小 計													
計													
4. 権利を設定・移転しようとする契約の内容													
権利の種類	権利の設定・移転の別			権利の設定・移転の時期			権利の存続期間		その他				
5. 申請者がその農地の転用に伴い支払うべき給付の種類・内容及び相手方													
相手方の氏名	相手方の経営地面 (離作地を含む)			左のうち離作 する面積			毛上補償		離作補償		代 地 補 償		そ の 他
	田 m <sup>2</sup>	畑 m <sup>2</sup>	採 草 放牧地 m <sup>2</sup>	田 m <sup>2</sup>	畑 m <sup>2</sup>	採 草 放牧地 m <sup>2</sup>	10a 当 り 円	総 額 円	10a 当り 円	総 額 円	地 目	面 積 m <sup>2</sup>	
6. 資金調達についての計画													
7. 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要													
その他参考となるべき事項													

# 誓 約 書

別記土地を転用することについて下記事項を確実に守ることを約束します。

川辺町長 様

年 月 日

住 所

(転用事業者)

氏 名

印

## 記

1. 農地法により許可を受けた後は申請どおりの目的に供すること。
2. 農業用の用排水及び道路等に支障のないよう措置すること。
3. 用排水路、道路（私有地を含む）、河川敷等の法面を埋立て又は占用するときは、別途町長に、国道、県道及び河川については、国道事務所及び県土木事務所に所定の手続きをおこない、その承認を受けて施工すること。
4. 用排水路、道路の変更、移転を必要とするときは、地元関係者の同意を得るとともに町長に届出し所定の手続きを了したうえ施工すること。
5. 付近の土地、作物及び家畜等に被害を及ぼす恐れのあるときは、それに対する防除施設を施すこと。
6. 転用地に工場、畜舎等を設置するときは、大気汚染、水質汚濁、騒音及び悪臭等の公害防止施設を施すこと。（別途、町県等に届出、協議等を必要とする施設についてはそれを了すること。）
7. 付近の土地、道路及び水路について、埋立の際及び転用後において土砂の流失、湧水、堆積、崩壊又はこの転用により施設等から生ずるガス、煤煙、粉塵、廃油、汚水等の流排水及び騒音、悪臭、その他これに類すること等により被害を与えたときは、それに対する損害を補償すること。
8. 建築基準法に定める基準までに道路を拡幅されても支障のないように転用して道路拡幅の際はその事業に協力すること。
9. その他特約事項
  - ① 農地転用許可後に事業計画を変更し、転用事業を行うこととなったときは、事業変更申請書（誓約書等関係書類添付）を農業委員会を經由して許可権者に提出すること。
  - ② 転用事業完了後において許可にかかる土地をやむを得ず他に譲渡するときは、譲渡人の責任において新たに取得する者にこの制約事項を確実に引き継ぐこと。

土地の表示

川辺町

# 農 業 委 員 確 認 書

地元農業委員 様

計画変更申請者 住 所  
氏 名 印

当初事業計画者 住 所  
氏 名 印

## 農地転用許可後の事業計画変更承認申請について

上記（申請人）両者の申請に基づき、下記農地につき所有権移転及び農地の潰廃等（  
の敷地）を目的とする農地法第5条の規定による許可後の事業計画変更承認申請書を提出することを確認願います。

### 記

大 字	字	地 番	地目	地積 (㎡)	潰 廃 目 的			耕 作 者
					住宅敷地	工場	他	

譲受人耕作面積	田 (㎡)	畑 (㎡)	計	農 業 従 事 者	
				男	女
自作地				人	人
借入地					
貸付地					

上記申請書が提出されることを確認します。

年 月 日

## 隣 地 承 諾 書

1. 土地の表示

大 字	字	地 番	地 目		面積 (㎡)	備 考
			台 帳	現 況		

2. 土地の所有者 住 所

氏 名 印

3. 転用事業者 住 所

氏 名 印

4. 転用目的 敷地

上記の土地を目的のとおり転用されることを承諾します。

隣接地大字・字・地番	所 有 者 住 所	所 有 者 氏 名	印



# 代替地位置選定経過書

## 1 位置選定条件

--

## 2 位置選定経過

上記を踏まえ、別紙「名寄帳」及び「位置選定図」のとおり検討した。

番号	大字、字、地番	面積	地目	コメント	検討結果

### 【留意事項】

※「位置選定図」には原則として住宅地図を使用し、区域を赤線等で囲んで対象番号を記入してください。

※転用事業者、申請地所有者のみでなく、可能な限り他者の所有地も含めて、農地以外も必ず検討してください。

※「名寄帳」は、税務課で発行されたものを使用してください。なお、店舗や工場等、転用の主たる理由が転用事業者の側にある場合は、名寄帳の添付は不要です。